Ota Association of Certified Social Workers

おおた社会福祉士会11月定例会

フィリピンの児童養護施設『House of Joy（ハウスオブジョイ）』実践報告第 11 弾

「フィリピンの司法と福祉、保護観察と HOJ の関わり」

日 時 2026 年 11 月 16 日（月）
19 時 00 分～20 時 30 分（18 時 30 分開場）

参加費
一般 500円
学生・障害者 無料
＊Zoom参加は無料

場 所 大田区消費者生活センター2階 第6集会室 ＆ Zoom（Web会議システム）
住所：大田区蒲田5-13-26
交通：JR京浜東北線／東急多摩川線・池上線「蒲田駅」下車 徒歩約5分

ゲストスピーカー 澤村（さわむら） 信哉（しんや） 氏（ハウスオブジョイ事務局長兼副院長）

定 員 会場 36 名 Zoom 100 名（先着順）

情報保障 自動字幕機能（Zoom）

参加申込二次元コード
https://x.gd/M6Hjs

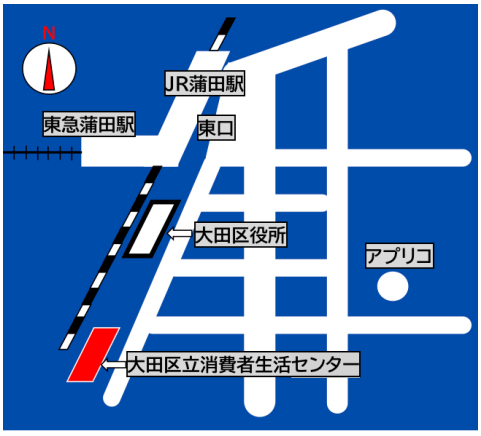
申込方法 どなたでも参加できます。参加ご希望の方は、二次元コードあるいは「会場 or Zoom」「お名前（ふりがな）」「メールアドレス」「ご所属（任意）」をご記入いただき、メールまたはFAXにて11月15日（日）までに事務局までご連絡ください。

「ハウスオブジョイ」は、フィリピンのミンダナオ島にある日本人が運営する児童養護施設です。1997年の設立以来、多くのこどもたちがここで育ち、社会へと巣立っていきました。2016年11月に始まった澤村氏の実践報告は、ユニークで楽しいアイディアに満ちた内容で大変好評をいただき、今年で第11弾を迎えます。

今年のテーマは「フィリピンの司法と福祉」。非行少年や、生きづらさを抱えたこどもたちをフィリピンの司法と福祉はどのようにサポートしているのか。保護観察の仕組みにハウスオブジョイがどのように関わり、こどもたちの立ち直りと自立に寄り添っているのか。現場からの報告をもとに、日本の更生保護や児童福祉との違いや共通点を一緒に考えます。

社会福祉士や学生のみなさんはもちろん、保護司や更生保護、司法福祉に関心のある方のご参加もお待ちしています。

会場地図



お申し込み・お問い合わせ

おおた社会福祉士会事務局（生駒）
メール otachikukai@yahoo.co.jp
FAX 03-3774-2955 電話 090-2147-7073

Facebookもチェック

※収集した個人情報は本イベント事務手続きにのみ使用し、それ以外の目的に一切使用いたしません。